



地元のエールが力になる 応援します！ 荒尾市選手団

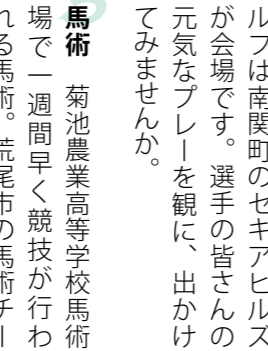
第65回熊本県民体育祭荒尾大会

グラウンドゴルフ 市のグラウンドゴルフ協会は、現在180人ほどの協会員が所属しています。しかし、県の協会への登録者は30人弱と、極端に減っています。高年齢化で、県まで移動する手段がない人が増え、県の催しに参加できないことが今の課題です。グラウンドゴルフ協会会長の半田さんは語ります。グラウンドゴルフは8人1チーム



由で、競技人口は増えにくいそうです。しかし、少ない競技人口の中でも、国体で2位の成績を収めた選手がいるのが荒尾チームだそうです。実力が十分発揮されれば、上位3位以内は射程範囲内だとも話してくれました。クレイ射撃は「当たれば気持ちがいいし、当たらないと悔しい」と魅力を感じます。荒尾開催の県体ですが、クレイ射撃は熊本県総合射撃場(益城町)で開催されます。会場は離れていますが健闘を期待したいものです。

馬術 菊池農業高等学校馬術場で一週間早く競技が行われる馬術。荒尾市の馬術チームは、荒尾競馬組合から騎手の皆さんが参加します。荒尾チームを率いる荒尾競馬場調騎協会長の平山さんは「ゲートを切るときの出方が馬術の障害を越えるところと似ているんです」と、競馬と馬術の共通点を教えてくれました。しかし騎手が参加する以上、荒尾競馬の開催中に県体が開催されると、県体選手として出場できないというネックも



の団体で競いますが、基本的に個人競技。8人中上位5人の成績の合計がチームの成績となるそうです。「この競技は、プレーのやり方などに人間を合わせるのではなく、人間のほうにプレーを合わせるように作られました。無理なくプレーできるんです」と魅力を語ります。荒尾では競技者の高齢化で選手の確保が課題。また、その日の体調などで大きく成績が左右されることか。「地元大会ですから、がんばりたいですね」と笑顔を見せました。このグラウンドゴルフは南関町のセキアヒルズが会場です。選手の皆さんの元気なプレーを観に、出かけてみませんか。

相撲競技 荒尾市からの出場はありませんが、9月19日(日)に玉名市天水相撲場で相撲競技が行われます。1チーム5人、団体戦は予選3回戦を行い上位8チームでトーナメント戦を行います。個人戦は参加者全員によるトーナメントで闘います。お時間のある人は、こちらにもぜひ足をお運びください。



あるそうです。今年は一週間早く開催されるため、荒尾競馬の騎手の皆さんのテクニクを、競馬場の外で目にするチャンスです。馬術で騎乗する馬は会場で貸し出され(貸与馬といいますが)、1対1の対戦で2頭の貸与馬を交互に乗って競技を行うため、馬との相性や馬の気性も大きな要因だそうです。プロとしての技術を更に磨きながら、県体では2位以上入賞を目指しています。

9月18日(土)・19日(日)開催!

出会い

ときめき

響き合い 荒尾県体

写真とインタビュー

- 1 ハンドボール競技者 小林政信さん(上井手)
- 2 ボウリング協会理事長 松浦正勝さん(下赤田)
- 3 クレイ射撃競技者 宮本一誠さん(上赤田)
- 4 グラウンドゴルフ協会会長 半田圭徳さん(八幡台三丁目)
- 5 馬術競技監督 平山良一さん(既舎団地)
- 6 相撲競技の紹介



ハンドボール この競技の市代表は、かつて荒尾第三中学校にハンドボール部があった354年間に、部活動経験をしたOBがメインとなって活動しているチームです。協会はありませんが、ここ5年間ほど連続で県体に出場しています。しかし「マイナー競技で、なかなか市内の人が集まらないんです」と、競技者代表の小林さんは言います。小林さんは中学生のときの恩師が熱心に部活動に誘ってくれたことがハンドボールをプレーするきっかけになりました。「一



瞬のスピードが勝る競技で、チームプレーで決める1点がこの上なく魅力的です」と競技の楽しさを語りました。荒尾チームはチームワークはどこにも負けない若いチーム。荒尾の選手として恥じないプレーで上位を目指し、ぜひ優勝したいと話しました。そして県体をきっかけに、興味を持った人たちにハンドボールを広げたいそうです。最後に「イクメンが多いチームです。応援よろしくお願ひします」と明るい笑顔を見せました。

ボウリング ボウリング協会は、10代から80代まで幅広い協会員が、200人ほど所属しています。長くプレーできる競技のひとつです。県体では4人1チームでプレーして競います。室内競技であるボウリングは、レーンのオイルコンディションでも勝敗が分かれることがあるそうです。そうなる「コンディション」になれた地元で競技ができるので、荒尾は有利です」と、ボウリング協会理事長の松浦さんは話してくれました。娯楽として



クレイ射撃 荒尾にはわずか4人の競技者しかいないクレイ射撃は、現在協会がありません。なじみの薄い競技ですが「ピッチ」と呼ばれるお皿(クレイ)を、散弾銃で射撃する競技です。1枚1点、25枚を射撃して点数を競います。打つ人が声をかけると3秒以内にクレイが飛んでくるのを射撃します。県体では3人1チームで競いますが「以前はメンバー不足で、正式に参加できなかったこともあるんです」と語ったのは射撃歴30年以上のキャリアを誇る宮本さん。射撃は銃の所持に厳しい規制があることなどが理

てプレーをしたことがある人も多いと思われるこの競技、その魅力と見所は、ハイレベルな技術から生まれるハイスコアとストライクのパフォーマンスだそうです。荒尾市には昨年個人で準優勝を果たした実力ある選手がチームに加わっていますので、県内のレベルは高いですが、ぜひ地元優勝を狙いたいと言っていました。

題字を書きました

習字以外にバスケットボール、少体拳、ソフトボールをやっています。からだを動かすのが大好きです。夏休みは、テーマを決めるのがむずかしいけれど、自由研究をがんばりたいです。将来は大工さんが野球の選手になりたいです。



府本小学校 4年 金子 哲也 さん

原爆死没者の慰霊と平和祈念の黙とうを

今年は広島と長崎に原子爆弾が投下されて65年目にあたります。

原爆死没者のご冥福と恒久平和の確立を願って、「広島原爆の日」の8月6日(金)午前8時15分から「長崎原爆の日」の8月9日(月)午前11時2分から、市庁舎のサイレンを1分間鳴らしますので、ご家庭や職場、地域で黙とうをささげましょう。

また「全国戦没者追悼式」が行われる8月15日(日)、正午から同じく1分間、戦没者のご冥福と恒久平和の確立を願ってサイレンを鳴らします。



市の施設 臨時休館します

- ▽8月13日(金)、14日(土)
 - ・老人福祉センター ☎62-1610
- ▽8月14日(土)、15日(日)
 - ・運動公園全施設(市民プールは開館) 社会体育課 ☎62-5163
 - ・メディア交流館 ☎69-0552
- ▽8月13日(金)～15日(日)
 - ・小岱工芸館 ☎68-7400
 - ・みどり蒼生館 ☎66-4700

おもな内容 main contents

応援します!荒尾選手団 シリーズ県体 vol.7	2
まちの話題	4
平成22年度荒尾市職員採用試験	12
市内施設の指定管理者を募集します	15
児童扶養手当の現況届を提出してください	17
2030 さらさら明優都戦略、くまもと・みんなの川と海づくり	28

荒尾市ホームページ (<http://www.city.arao.lg.jp>)
声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声訳 (録音版) 広報誌] (福祉課)

※通信費は閲覧者の負担です
携帯電話専用サイト 二次元コード
<http://www.city.arao.lg.jp/defaultM.aspx>

